

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1311671023					
病院名	地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立大塚病院					
所在地	東京都豊島区南大塚2丁目8-1					
管理者氏名	院長 三部 順也					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	413床	0床	0床	0床	0床	413床
承認年月日	令和4年7月1日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	イ 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	$\text{①} / (\text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤}))$	77.4 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	12,012 人
	②初診患者数	21,722 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	3,753 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	2,446 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	$\text{⑦} / \text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤})$	57.6 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	8,946 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	地域連携支援グループリーダー
登録医療機関数	537 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	537 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	66 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	780 件
共同利用病床数	413 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	高額医療機器 (MRI、CT、RI)
共同利用可能な施設等	なし

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	5,146 (3,753)
救急搬送以外の救急患者数	7,351 (2,446)
合計 (うち初診患者数)	12,497 (6,199)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	<p>24時間自院で検査を実施し、検査当日に結果を確認することが可能である。</p> <p>「治療室内にある設備」 救急蘇生装置、除細動器、ペースメーカー、心電計、呼吸循環監視装置、人工呼吸装置、経皮的酸素分圧監視装置または経皮的動脈血飽和度測定装置、酸素濃度測定装置、微量輸液装置、心電図モニター装置</p> <p>「病院内にある設備」 ・ポータブルエックス線撮影装置、自家発電装置、電解質定量検査装置、血液ガス分析装置</p>
優先使用可能な病床数	6 床
専用病床数	6 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	16人	5人
うち専従数	0人	0人
看護師数 (准看護師含む)	295人	10人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	研修委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	31 人
研修施設	大講堂、小講堂

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	15 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	7 回
研修会延べ参加人数	658 人
うち院外のための延べ参加人数	513 人
症例検討会の開催回数	2 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	8 回
研修の内容	別紙「東京都立大塚病院 医療連携研修会等開催状況(R6年度)」のとおり

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長
管理担当者	計画課長、医事課長
診療に関する諸記録の管理方法	病院日誌、各科診療日誌→年度別に分類し保管 処方箋→日別、月別、年度別に分類し保管 手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約→診療録（カルテ）として1患者1ファイル（ID番号）毎に保管。電子カルテを導入し、保管している。エックス線写真は、デジタル化し、1患者1ファイル（ID番号）毎に保管
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	患者・地域サポートセンター、医事課で管理

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長	
閲覧担当者	医事課長	
閲覧方法	諸記録の閲覧→患者・地域サポートセンター 診療録閲覧→医事課病歴室	
前年度の総閲覧件数	0 件	
閲覧者別延べ件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	医科連絡会・歯科連絡会・薬事連絡会は副院長、 運営協議会は委員の推薦	
委員数		26 人
	うち院外	19 人
委員会の開催回数		7 回
委員会の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都立大塚病院医療連携医科連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ①令和6年7月11日（木）会場：大塚病院5F小講堂 ②令和6年1月9日（木）Web開催 <ul style="list-style-type: none"> 1 都立大塚病院受診患者状況について 2 平日準夜間小児初期救急診療事業実績について 3 緊急診療依頼用直通電話の実績について 4 医科連絡会及び研修会について 5 その他 ・ 都立大塚病院医療連携歯科連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ①令和6年5月21日（火）会場：大塚病院5F小講堂 ②令和6年11月19日（火）会場：大塚病院5F小講堂 <ul style="list-style-type: none"> 1 都立大塚病院受診患者状況について 2 その他 ・ 都立大塚病院医療連携薬事連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ①令和6年6月19日（木）Web開催 ②令和6年12月11日（水）Web開催 <ul style="list-style-type: none"> 1 都立大塚病院受診患者状況について 2 院外処方箋発行状況 3 薬事研修会実施報告 4 その他 ・ 都立大塚病院運営協議会 令和6年3月14日（金）会場：大塚病院5F大講堂 <ul style="list-style-type: none"> 1 大塚病院経営状況等について 2 大塚病院医療連携の現状について 3 令和6年度都立大塚病院運営方針（案）について 	

8 患者相談の実績

相談を行う場所	患者・地域サポートセンター
主たる相談対応者	ソーシャルワーカー（SW）、公認心理師、退院支援担当看護師
相談件数	46,210件 （内訳）ソーシャルワーカー相談 34,803件、心理相談 5,983件、 看護相談 3,278件、がん相談 115件、母性専門看護師の相談 1,716件、NICU入院児支援コーディネーターの相談 315件
相談の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退院援助 ・ 経済問題援助、家族問題援助 ・ 発達・知能検査、認知機能検査、パーソナリティ検査など心理検査 ・ 心理的援助や治療を必要とする患者や家族への心理相談 ・ 精神科リエゾンチーム、緩和ケアチームなどのチーム医療活動 ・ 周産期における家族の心理的サポート ・ 低出生体重児のフォローアップのための発達評価 ・ 在宅療養（訪問診療・訪問看護ステーションなど）に関する相談 ・ 在宅の福祉用具や医療機器等に関する相談 ・ がん患者と家族への緩和ケア ・ 母性専門看護師やNICU入院児支援コーディネーターによる相談

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人日本医療機能評価機構 病院機能評価 令和6年12月受審

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	病院ホームページ、「連携通信おおつか」(広報誌)、「診療のご案内」

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	患者・地域サポートセンターでは、患者支援グループに8名のSW、入院サポートセンターに3名と退院支援部門に6名の看護師を配置。入退院支援部門では、入院早期にスクリーニングを実施して退院支援が必要な患者を把握し、退院調整看護師を中心に多職種で協働して支援を行っている。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	脳卒中連携パス(東京都標準パス) 東京都医療連携手帳

令和6年度医療連携連絡会・研修会 実績

【医科連絡会/研修会】

開催月日	研修テーマ	担当科	講師	参加人数
令和6年7月11日(木)	骨粗しょう症	整形外科	整形外科部長	68
令和6年10月10日(木)	尿路結石の最新治療 ～高齢者に対する碎石術～	泌尿器科	泌尿器科部長	37
令和7年1月9日(木)	急性腹症 ～当院での治療方法の選択～	消化器外科	消化器外科医長	30
令和7年3月13日(木)	一般外来でまれに遭遇する小児循環器緊急疾患	小児科	小児科部長	25

【歯科連絡会/研修会】

開催月日	研修テーマ	担当科	講師	参加人数
令和6年5月21日(火)	口腔粘膜疾患	口腔科	口腔科部長	95
令和6年11月19日(火)	慢性腎臓病患者さんを見るときに気をつけること	腎臓内科 口腔科	腎臓内科部長 口腔科医長	58

【薬事連絡会/研修会】

開催月日	研修テーマ	担当科	講師	参加人数
令和6年6月19日(水)	妊婦への薬剤使用について	産婦人科 薬剤科	産婦人科部長 薬剤科係長	78
令和6年10月23日(水)	大腸がんの化学療法について	薬剤科	薬剤科主任	22
令和6年12月11日(水)	抗菌薬の正しい使い方	小児科	小児科医長	41

【重症心身障害児在宅医療支援研修会】

開催月日	研修テーマ	講師	参加人数
令和7年1月22日(水)	小児の気管切開管理について 合併症対策の観点から	耳鼻咽喉科医員	79

【大塚モデル協力医連絡会】

開催月日	研修テーマ	担当科	講師	参加人数
令和6年9月25日(水)	「迅速な対応で重症化を防ぎ得た妊娠中のA群溶連菌感染症の1例」 「当院に母体・新生児搬送いただいた小児外科手術症例の報告」	産婦人科 小児外科	産婦人科シニアレジデント 小児科医員	37
令和7年2月26日(水)	「sFlt-1/PIGF比を周産期母子医療センター紹介前に連携医療機関の外来で測定することの有用性 ～検査理由ごとの計測値および妊娠転帰からの考察～」 「新生児スクリーニングの現状～多胎児における甲状腺機能を中心に～」	産婦人科 新生児科	産婦人科医員 新生児科医員	26

【地域連携勉強会】

開催月日	研修テーマ	担当科	講師	参加人数
令和6年6月26日	周産期におけるソーシャルハイリスク母子の退院調整	看護部	NICU入退院児支援コーディネーター 母性看護専門看護師、アドバンス助産師	18
令和6年9月18日(水)	ICTを活用した病診連携について ～診療報酬の視点から～	(外部講師)	巣鴨ホームクリニック 医療相談員	28
令和7年1月31日(金)	意思決定支援に携わる「ひと」のために ～わたしの大事にしていることを振り返る～	看護部	がん性疼痛看護認定看護師	16

対面